

目 次

I 序 章

	頁
1. 調査の経過	1
2. 調査の概要	2
3. 写真測量	3

II 遺 跡

1. 遺跡の概観	4
2. 遺 構	5～10
3. 占地と時期区分	11～12

III 遺 物

1. 瓦 埴 類	13～14
2. 土 器	15～16
3. 木 製 品	17～18
4. 木 簡	19～20

IV 結 び	21～22
--------------	-------

例 言

1. この概報は、近畿郵政局の依頼により昭和50年6月（予備調査）および10月～12月（本調査）にかけて実施した奈良郵便局移建計画地の発掘調査に関するものである。
2. 調査は、奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部(部長鈴木嘉吉)が担当し、予備調査には、牛川喜幸、森郁夫、横田拓実、宮本長二郎、吉田恵二、山本忠尚、須藤隆、本調査は、狩野久、佐藤興治、田中哲雄、岡本東三、綾村宏、毛利光俊彦、松本修自が参加した。なお調査補助員として東京大学玉井哲雄が参加した。
3. 報告書の作成には調査員全員があたり、全体の討議をもとに次のように分担執筆した。
I・II・田中哲雄、松本修自、III-1・岡本東三、III-2・川越俊一、III-3・毛利光俊彦、III-4・狩野久、綾村宏、IV・狩野久、田中哲雄。なお花粉分析、岩石鑑定、植物遺体の鑑定は大阪市立大学教授 粉川昭平、同助手松岡数充、神戸市立教育研究所 前田保夫の各氏に依頼し成果を得た。
4. 本書の編集は田中哲雄、遺構・遺物・図版の写真は佃幹雄が担当し、航空写真の撮影はアジア航測株式会社がたった。